



地域共育ミーティングを開催しました

8月3日、バスター・ミナル2階にて地域共育ミーティングを開催しました。小中高校の先生、地域の方々あわせて42名が参加し、中高校生、先生、保護者、地域にとって2030年のありたい姿を出し合い、目指すべきビジョンを話し合いました。次に、最も関心のあるトピックを選び、グループトークが行われました。参加者から上がったテーマは、「小学生が毎日行きたいと思える学校づくり」「中高生が地域の一員として町のイベントに参加するには」「地域に将来子どもたちが戻ってくる仕組みづくり」「保護者、先生も好きなことに打ち込める環境づくり」等があり、参加者は立場が違いながらも、興味関心がまじりあい、会話が弾んでいたのが印象的でした。

今回の地域共育ミーティングでは、教育現場を地域側が知れたことで、「地域と先生が繋がる貴重な時間を通じて、色々な視点で事象を捉えられるようになったことで視野が広がった。次回の開催を楽しみにしている」という意見が多数ありました。

また、「下川の良さとして「何かしたい」と思ったときに、地域・学校・家庭が協力できる規模にある。今回のような「何かしたい」時にすぐにでも集まり、検討、挑戦できたら」という意見もあり、下川ならではのつながりを活かしていく可能性を感じられました。相手の立場や背景に寄り添うことができるようになることで、学校と地域の連携がより加速し、2030年における下川町のありたい姿に近づく大きな一歩となりました。



下川商業高校学校祭、4年ぶりに一般公開にて開催

7月15、16日、下川商業高校にて学校祭が行われました。15日一般公開では、在校生の家族や卒業生、地域の方々など多くの人が訪れました。有志ステージ発表では、ダンスや歌、バンド演奏など元気な高校生のパワーが体育館に広がり、発表のたびに大きな拍手がわきました。子どもたちが楽しめるコーナーもあり、高校生と子どもたちの交流が生まれていました。16日のパフォーマンス披露では、あけぼの園でのよさこい演舞が行われました。学年ごとの工夫を凝らした衣装やエnergicな踊りは、見る人に元気を与えました。



下川小学校 学びの広場に中学生ボランティア

7月24、25日、学び広場が小学校にて開催されました。学びの広場は、任意参加の学習会で、宿題やプリントなどを自分のペースで進めます。2日間で、1~6年生58人が参加し、中学生ボランティア延べ6名が、小学生の学習のサポートとして参加しました。やさしく声をかけ、わからないところなどを寄り添いながら丁寧に教えていました。

